

10月の行事予定

- 3 (土) 日本太鼓全国障害者大会
- 4 (日) 日本太鼓全国障害者大会
- 7 (水) 旅行◎班一泊旅行
- 8 (木) 旅行◎班一泊旅行
- 19 (月) 散髪
- 20 (火) 女子NO1メニュー昼食.
- 24 (土) 地域生活訓練 (帰省)
- 25 (日) 地域生活訓練・家族会
- 27 (火) 防災訓練 (和泉の里)



ご協力ありがとうございました。

殿井強 山本正江
 長新工務店・新井
 井上富弘 櫻木富美子
 第2三恵園 木村勝也
 (株)大北建築設計事務所
 井上純一 吉田福夫
 (順不同・敬称略)



退職職員のお知らせ

9月30日付けで、調理員の
 番匠 豊茂さんが退職されること
 になりました。
 今後のご活躍を期待しております。



8月の短期ご利用状況

利用日数 106.25日
 男性 15名
 (内日中、2名)
 女性 3名
 (内日中、1名)
 またのご利用を
 お待ちしています。



苦情・解決について

怪我に関する件が1件ありました。状況説明
 を行なっております。
 今後もしも些細なことでも結構ですので、ご利用く
 ださい。

苦情受付担当 山下祐輔

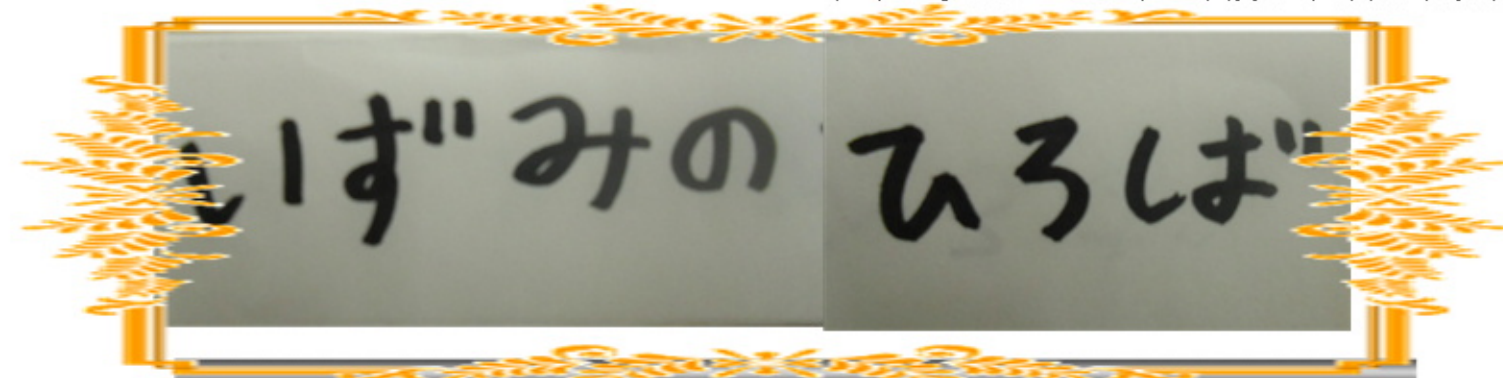
編集後記

ようやく、朝晩涼しい季節とな
 ってきましたが最近のニュース
 では、九州や東海地方、そして
 関東、東北地方の台風や大雨に
 よる被害の記事があり目をおお
 いたくなります。私達は、日々
 ご利用者と共に楽しく生活して
 おりますが、今後も、自然災害
 に対して万全の備えをして俊敏
 に行動していかなければいけな
 いと思っています。

南 久美子

いずみのひろば

2015年 第287号
 発行日 2015年(平成27年)9月27日
 発行責任者 施設長 柴沼廣
 企画編集 (南久、谷口健、板本、岡田拓、平井、小川)
 社会福祉法人清光会 障害者支援施設 和泉の里
 泉佐野市大木2247-1
 TEL 072-459-7613 FAX 072-459-7250
 【URL】 <http://s-seikoukai.or.jp/izuminosato>
 【mail】 izuminosato@nifty.com



AHA BLSヘルスケア プロバイダーコースに参加して

8月22日、アメリカ心臓協会 (American Heart Association) と正式に提携している日本ACLS協会が開催している最新の国際ガイドライン2010 (G2010) に則ったAHA BLSヘルスケア プロバイダーコース (AHA医療従事者向けBLSコース:成人/小児/乳児の心肺停止・窒息に対する初期対応法:心肺蘇生法(CPR)と自動体外式除細動器(AED)使用法)を泉州府中トレーニングサイト(近畿中央胸部疾患センター)にて受講しました。

今回の参加名簿で確認したところ、研修医と看護師ばかりで、プロの医療従事者であれば、救急救命は避けては通れないスキルでもあり、皆さん真剣でした。私自身も、普通救命講習を受講しており、おおまかな流れは理解していたつもりでした。しかし、実技試験と筆記試験が当日ある為、①事前に学習した上で参加しましたが、実に曖昧な部分が多かったことに気づかされました。

AHA BLSヘルスケア プロバイダーコースでは、インストラクターによる根拠のある手技を徹底して何度も繰り返す学習方法で、2人の受講生に対して1体の人形、1人のインストラクターという手厚い学習環境で、十分な実技講習を受講することができました。また、DVDも視聴でき、胸骨圧迫の位置や角度、押し方の速さや力具合、気道確保時のポイントなど細かな点までひとりひとりに質を重視し統一した指導が行なわれ、実践しながら指摘をしていただき、密度の濃い細やかな指導が大変に良かったと満足しています。

講習なら冷静に対応できるのですが、誰しも、突然の心停止やそれに近い状態に出くわせば慌てるのは、正直な話だと思います。誰しも対処法を知らなければ、頭が真っ白になるでしょう。さらに急変時には時間がありません。あらかじめ知識をもって、即座に対応することが必要だと改めて感じました。

今後も定期的に講習を受け、もし現場に遭遇した場合に、できるだけ冷静に手を差し伸べる勇氣を持ち対応できるようにしておきたいものと思っています。

CPR (心肺蘇生)

- 1: 意識のない人を見つけた、目の前で倒れた
↓
周囲の安全を確認する。
- 2: 緊急通報とAEDを要請する
↓
- 3: 呼吸を確認する
↓
大きな声で呼びかける、呼吸をしていないか正常な呼吸でない場合
- 4: CPRを開始する

【手順】

胸骨圧迫から開始する
 胸骨圧迫のみでもOK

胸骨圧迫は

- ・強く、早く
- ・少なくとも5cmは圧迫する
- ・少なくとも1分間に100回のテンポで
- ・胸を毎回元の位置に
- ・圧迫の中断は最小限に

人工呼吸ができるなら

- ・圧迫:人工呼吸は30:2の比率で
- ・人工呼吸は軽く胸が上がる程度で
AEDが入手できた場合
AEDで解析し、指示されれば
ショックを行なう
CPRを2分行い、AEDで解析
(指示されればショック)を繰り返す

AEDの使い方

- ・まず電源を入れる
- ・音声指示に従う
- ・ショックをするときは誰も患者に触れていないことを確認して
- ・ショックの後はすぐに胸骨圧迫からCRPを開始する。

支援課課長 山下祐輔